

Topics 福島は、原子力機構が行っている福島対応などの活動を紹介するものです。

東京と仙台で放射線モニタリング機器を展示中

原子力機構は10月17日から19日にかけての3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区有明3-10-1）で開かれている「2012土壌・地下水環境展」で放射線モニタリング装置を展示するとともに、当機構の環境モニタリングの取り組みや測定装置の開発状況を紹介している。この環境展は、土壌環境センターと日刊工業新聞社の主催によるもの。

また10月19日から21日にかけての3日間、仙台市の夢メッセみやぎ（仙台市宮城野区港3-1-7）で開かれるNPO法人環境会議所主催の「エコプロダクツ東北2012」にも同様の展示を行う。

二つの展示会で当機構は、「福島的环境再生に向けた取り組みについて」と名付けられたコーナーで7種類のパネルを展示。除染モデル実証事業や無人ヘリによるモニタリング、プラスチックシンチレーションファイバー（PSF）による放射線分布の測定、航空機による広域放射線モニタリング、地上の線量率マップを作成できるガンマプロッターHについて紹介している。また「エコプロダクツ東北2012」では、無人ヘリの実物も展示する。



「エコプロダクツ東北2012」で展示される無人ヘリ
（写真は実際にモニタリングを行っている時のもの）